

## 令和 5 年度 情報リテラシー(数理データサイエンス入門)自己点検評価について

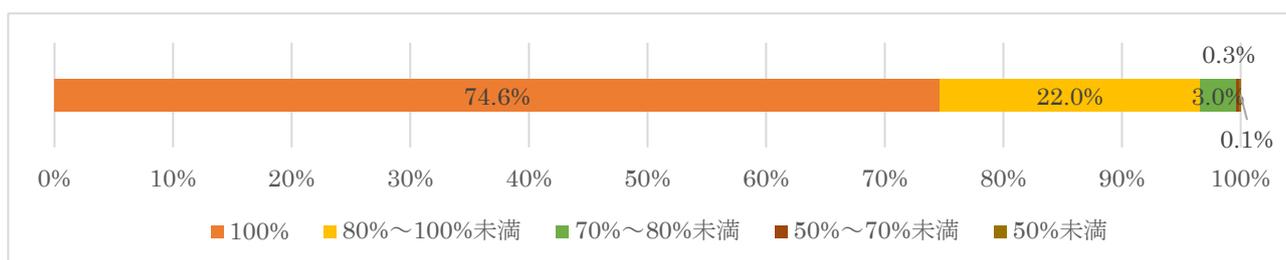
### 1. 履修率・修得率について

年度	学生数	履修		修得	
		履修者数	履修率	修得者数	修得率
令和 4 年度	2203 名	1995 名	90.6%	1912 名	95.9%
令和 5 年度	2267 名	2064 名	91.0%	1976 名	95.7%

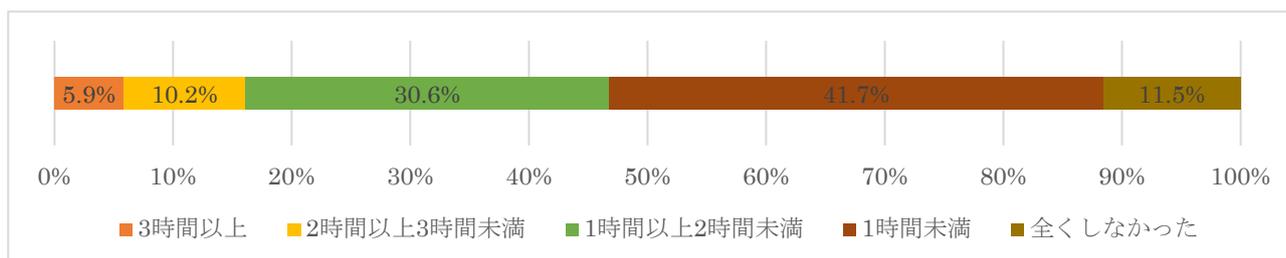
※ 学生数は5月1日付。

### 2. 授業アンケート結果について

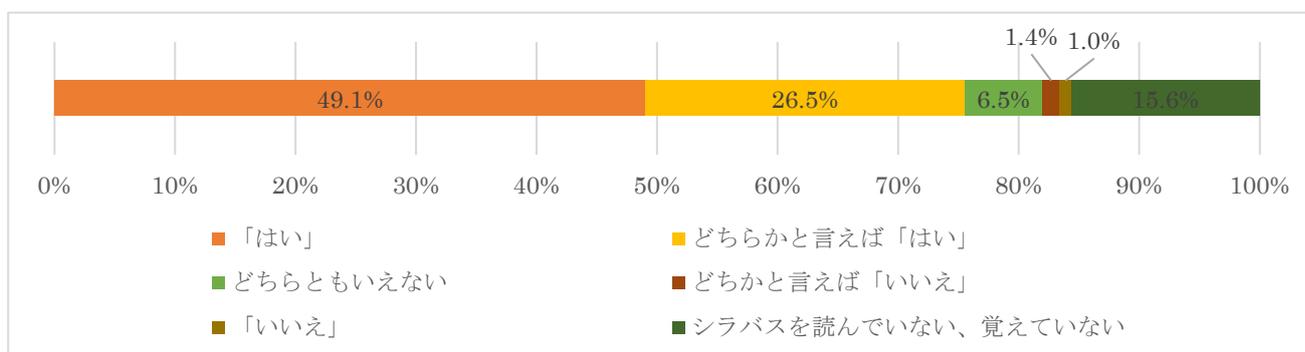
Q1 あなたはこの授業への出席率は何の程度でしたか。( )内は 14 回授業での欠席回数



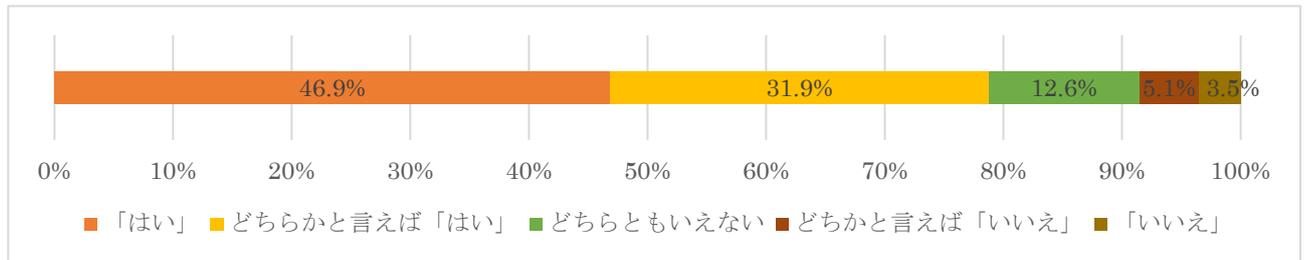
Q2 この授業について、予習・復習や課題など、授業時間以外に取り組んだ学習時間は、1 週間あたり平均してどの程度でしたか。



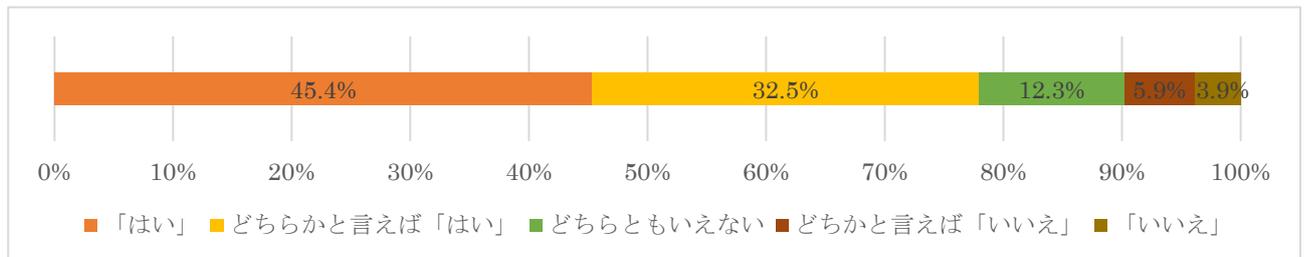
Q3 実際の授業とシラバスに書かれた科目の目的や達成目標は合致していましたか。



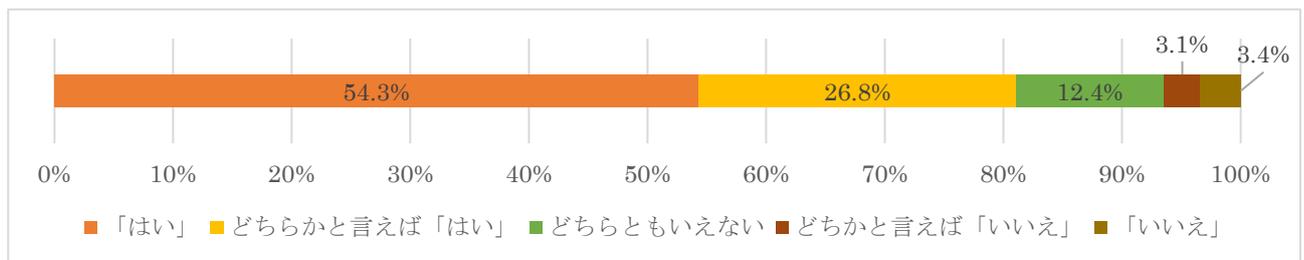
**Q4 教員は、学生の理解度・習熟度を把握しながら授業を進めていましたか(小レポート、小テスト、課題提出、アンケート、問いかけなど)。**



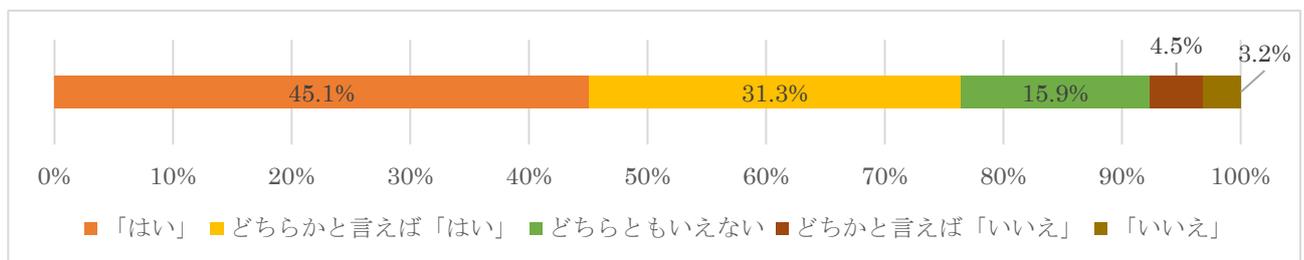
**Q5 教員の教え方はあなたにとって適切でしたか(説明のわかりやすさ、時間配分、明確な指示など)。**



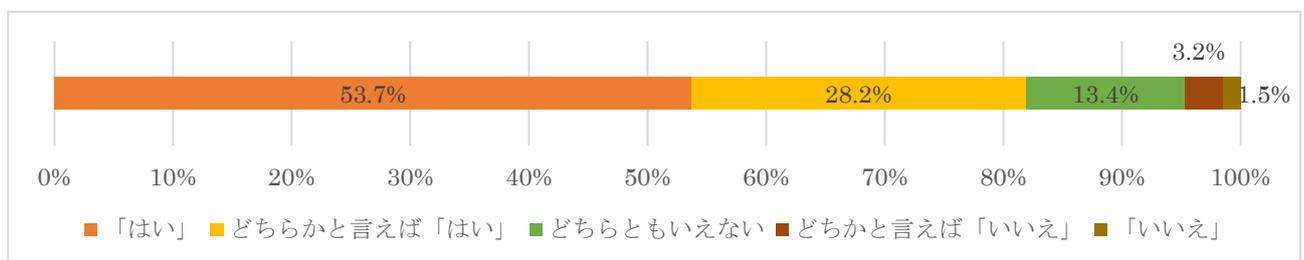
**Q6 教材は役立ちましたか(テキスト・配布資料・デジタルコンテンツ、レポート課題・事前事後学習の課題など)。**



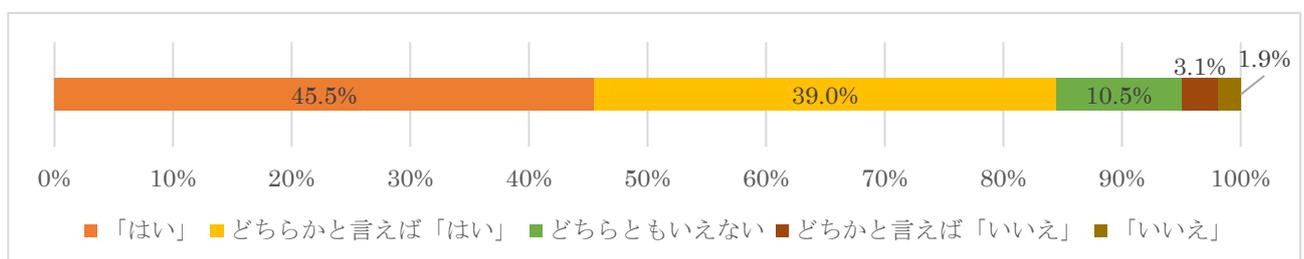
**Q7 教員は、学生が授業に意欲的に取り組めるように工夫していましたか。**



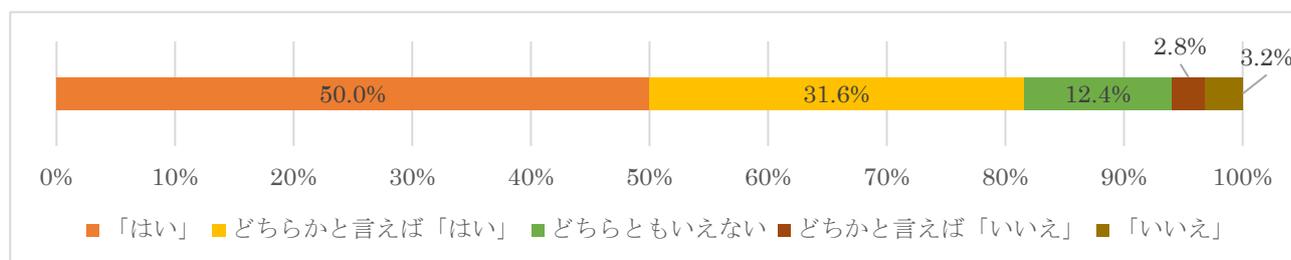
**Q8 教員は、成績評価の方法や基準をシラバスや口頭、配布資料などで明確に示しましたか。**



**Q9 この科目の授業内容を理解・習得できましたか。**



### Q10 この科目の内容について、興味と関心が深まりましたか。



### Q11 この授業について、良かった点を具体的に書いてください。

- ・授業が面白かった。
- ・資料が丁寧で、後から見直した時にも分かりやすかった。
- ・Word、Excel、Power Point の使い方を学ぶことができた。
- ・Word や Excel を使用してデータをいろいろな形で整理することを学んだ。
- ・話題の AI を題材の取り入れていて楽しかった。
- ・グループワークができてよかった。グループワークが多くて楽しかった。
- ・質問がしやすい環境が整っていた。
- ・大学院生の副手のサポートがよかった。

### Q12 この授業について、改善した方がよい点、改善のための提案等を具体的に書いてください。

- ・授業の進行がはやく感じるがあった。
- ・説明が難解なところがあった。
- ・Excel や Linux の使い方の授業の進め方のペースを落としてほしい。
- ・授業中にスクリーンに表示される文字が見えづらいがあった。

## 3. まとめ

- ・履修率(工学部第二部の学生含む)は2年連続で 90%を超える結果となった。履修率自体も微増した。
- ・修得率についても2年連続で履修した学生の約 96%が修得をすることができた。授業アンケートの授業の良かった点を回答する項目でサポートが充実していることをあげる学生も多かった。
- ・授業アンケートの結果から、学生の出席率が非常に高いプログラムであった。
- ・授業の理解についても8割以上の学生から前向きな回答があった。またプログラムの内容への興味・関心についても8割以上の学生から前向きな回答が得られた。
- ・この分野を苦手とする学生や PC の操作に慣れていない学生については、時折、授業の進行をはやく感じていたようであった。授業の改善点をあげた学生のうち2割程度の学生が授業の進行のはやさをあげていた。

以上